

第55回日本てんかん学会学術集会

ランチョンセミナー3

Luncheon Seminar 3

日時

2022年 9月20日(火) 12:15~13:15

会場

第4会場 仙台国際センター
展示棟 会議室1

〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山無番地

座長

富田 博秋 先生

東北大学大学院 医学系研究科精神神経学分野 教授

**CURRY Neuroimaging Software:
Advanced Multi-Modal integration
for EEG and MEG data analysis**

演者

Reyko Tech 氏

Scientist - Curry Software Developer
Neuroscan / Compumedics Limited in Germany

**The power of one-a reimagining of
exploring epilepsy multimodal
presurgical assessment**

演者

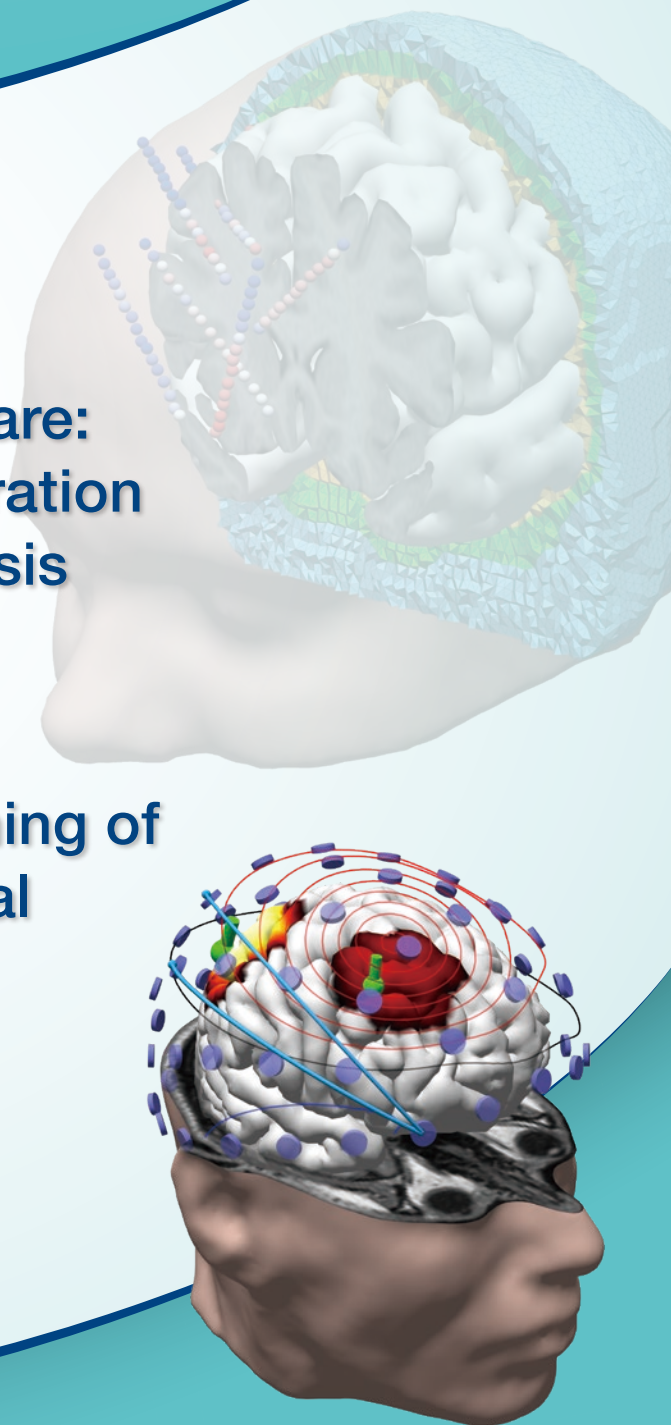
Simon Vogrin 先生

Senior Neuroimaging Analyst
Neurosurgical Planning Centre for
Clinical Neurosciences & Neurological Research
St Vincent's Hospital, Melbourne

※本セミナーは整理券制ではありません。

直接会場にお越しいただき、先着順にご入場いただきます。

共催:第55回日本てんかん学会学術集会 / フクダ電子株式会社



More clearly^{※1}

Functionally

より機能的に^{※1}

DC成分から記録できるDC結合アンプの採用。

Faithfully

より忠実に^{※1}

マッピング機能やPCA/ICAソースロケーションソフトウェア^{※2}は、フォーカスしたい波形の視認性を高め、より多彩な情報を提供。

Easily

より使いやすく^{※1}

検査内容や診療科に合わせて画面レイアウトを保存できます。ワークスペースを目的に合わせてカスタマイズすることで、ワークフロー全体を個別に最適化できます。



デジタル脳波システム Graelシリーズ

医療機器承認番号:30100BZX00093000

販売名:脳波計 Graelシリーズ

管理医療機器 特定保守管理医療機器

※1 当社製品比(コメットシリーズ) ※2 オプション

AVAILABLE NOW

CURRY[®]9

研究用

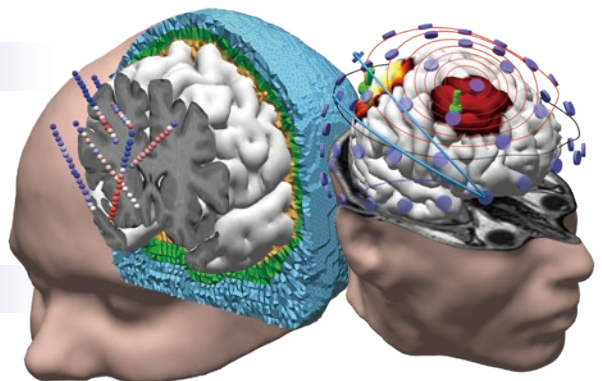
マルチモーダル対応EEG解析ソフトウェア

全ユーザー向けの機能

- 使い易さを追求したカスタマイズ可能なユーザーインターフェースを使用
- モニターなど使用頻度が高い機能をファンクションキーに割り当て可能
- 高テスラMRIヒストグラムの自動補正機能

研究用途向けの機能

- 電極位置情報の高速デジタル化機能
- 柔軟な信号処理シーケンス機能
- 統計学に基づく信号源再構成の結果表示
- ウェーブレット解析法と電流源密度再構成(CDR)
- MATLABまたはTCP/IPを経由(ネットストリーミング)してのBCI用アプリケーション向けライブデータストリーミング機能



COMPUMEDICS
Neuroscan[™]

※医療機器ではないため、治療・診断用には使用できません。